

第25回群馬県救急医療懇談会 プログラム

【第1会場 (1F ホール)】

9:20～9:30 開会式

開会の辞 当番世話人
理事挨拶

太田市医師会 会長 李 雅弘
群馬県医師会 理事 有坂 拓

9:35～10:10 一般演題1【災害医療】

座長：関原 正夫（利根中央病院 外科部長・副院長）

1-1 ～トリアージロジスティックを育てるために～

群馬県済生会 前橋病院 川田 伸之

1-2 A 病院における除染対応の現状と課題

SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 ER 鈴木 彩香

1-3 館林地区消防組合における毒劇物災害への取り組み

館林地区消防組合 増田 崇

1-4 局所災害発生時の災害医療体制構築に向けた取り組み ～救命救急センター内の患者受け入れ体制に焦点を当てて～

群馬大学医学部附属病院 鈴木 琢真

1-5 血液浄化室における災害対策 ～患者、看護師への継続指導にむけて～

SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 高橋 克聡

10:15～10:55 一般演題2【DRカー・DRヘリ】

座長：小橋 大輔（前橋赤十字病院 高度救命救急センター）

2-1 ドクターカー活動の振り返りと今後の課題について

NHO 高崎総合医療センター 五十嵐 和弘

2-2 群馬ドクターヘリから前橋ドクターカーへ ～前橋市内における早期医療介入手段の変化～

前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 小橋 大輔

2-3 群馬県における早期医療介入のあり方について

前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 小橋 大輔

2-4 迅速な消防・ドクターヘリ・病院間連携により救命しえた外傷性心肺停止の一例

前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 小倉 崇以

2-5 ドクターカー運用の現状と効果

前橋市消防局 石曾根 栄光

11:00～12:00 【特別講演】

座長：佐藤 吉壮（SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 病院長）

「救急医療体制の今後」

東海大学医学部外科学系 救命救急医学 教授 猪口 貞樹

13:00～13:30 【消防特別企画】

座長：秋枝 一基（SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 救急科 主任部長）
岸 弘幸（渋川消防本部 部会長）

「群馬県消防長会警防担当課長会議救急部会・救急活動処置拡大行為活動展示」

群馬県消防長会 警防担当課長会議救急部会

13:35～15:05 【パネルディスカッション】

座長：中村 光伸（前橋赤十字病院 高度救命センター センター長・救急科 部長）
有坂 拓（群馬県医師会）

「在宅医療と救急医療」

群馬大学大学院医学系研究科 救急医学 教授	大嶋 清宏
前橋市医師会 理事 / 前橋協立診療所 所長	高柳 亮
あい太田クリニック 院長	野末 睦
SUBARU 健康保険組合太田記念病院 訪問看護ステーション 師長	那須 文枝
太田市消防本部 大泉消防署 城之内出張所	堀越 信一
館林厚生病院 看護部	塚田 千春

15:10～15:55 一般演題3【症例2】

座長：野口 修（桐生厚生総合病院 救急部 部長）

- | | | |
|--|---------------------------|-------|
| 3-1 薬剤師による服薬評価から診断につながった一例 | SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 | 伊藤 遼 |
| 3-2 感染性心内膜炎に伴う脳動脈瘤破裂を来した例 | SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 | 柿沼 千夏 |
| 3-3 ウェルニツケ脳症で入院後、著明なQT延長と致死性心室性不整脈の頻発を認めた一例 | 前橋赤十字病院 | 坂井 俊英 |
| 3-4 緊急手術により生命の危機を脱した患者の社会復帰を見据えた看護を振り返る | SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 | 天田 花穂 |
| 3-5 超急性期脳梗塞に対するアルテプラゼ静注療法と血行再建術の併用により劇的に改善した一例 | SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 神経内科 | 田村 崇行 |

16:00～16:45 一般演題4【症例3】

座長：根本 尚彦（SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 循環器内科 部長）

- | | | |
|---|----------------------|-------|
| 4-1 人間ドック健診者がUAP治療に至った事例報告 | SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 | 須藤 保美 |
| 4-2 心室細動から心停止に至った一事例 | SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 | 石井 祥子 |
| 4-3 急性冠症候群（ACS）を併発した絞扼性イレウスに対し緊急開腹手術を施行した一例 | 群馬県済生会 前橋病院 循環器内科 | 石窪 太人 |
| 4-4 心電図変化をきたさない急性心筋梗塞 | 群馬県済生会 前橋病院 | 土屋 寛子 |
| 4-5 重症冠攣縮性狭心症によると考えられる心室細動からの心停止蘇生の一例 | 医療法人社団日高会 日高病院 循環器内科 | 淵上 薫 |

16:50 閉会式

閉会の辞 当番世話人 SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 病院長 佐藤 吉壮

【第2会場 (4F レクリエーション室)】

9:40～10:35 一般演題5【システム関連】

座長：大嶋 清宏（群馬大学大学院医学系研究科 救急医学 教授）

- | | | | |
|-----|------------------------------------|------------------------------|-------|
| 5-1 | 日本外傷データベースを利用した当院の外傷統計 | SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 | 大川 知子 |
| 5-2 | 群馬県統合型医療情報システム（スマートフォン機能）の活用状況について | 太田市消防本部 東部消防署 | 横山 敏之 |
| 5-3 | 119番通報受信時の口頭指導への取り組み及びその実践例の報告について | 太田市消防本部 通信指令課 | 岩崎 守正 |
| 5-4 | 急性期脳血管障害におけるMRI撮影プロトコルの工夫 | SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 画像診断部 | 亀井 雅史 |
| 5-5 | 救急体制の編成による救急撮影方法の変化及び件数の推移と課題 | SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 | 西原 郁雄 |
| 5-6 | 脳卒中救急搬送症例の事後検証：第4報 | 公益財団法人脳血管研究所美原記念病院 救急部・脳神経外科 | 谷崎 義生 |
| 5-7 | ワイヤレス12誘導心電図伝送システム導入後の現状と課題について | 高崎市等広域消防局 | 鈴木 寛宗 |

10:40～11:15 一般演題6【脳卒中】

座長：矢尾板 裕之（SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 脳神経外科 主任部長）

- | | | | |
|-----|--|----------------|-------|
| 6-1 | 群馬県におけるt-PA治療および血栓回収療法の現状 平成28年度県内医療機関調査より | 公立藤岡総合病院 脳神経外科 | 甲賀 英明 |
| 6-2 | 当院における急性期脳梗塞治療：急性期血行再建チャートの運用 | 前橋赤十字病院 脳神経外科 | 狩野 忠滋 |
| 6-3 | 脳出血入院患者における、入院時抗血小板剤・抗凝固療法の施行状況と転帰 | 公立藤岡総合病院 | 道崎 護 |
| 6-4 | 心原性脳塞栓入院患者における抗凝固療法の施行状況 | 公立藤岡総合病院 | 福田 怜雄 |

11:20 ~ 12:00 一般演題7【看護ケア】

座長：清水 幸子（SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 看護部 部長）

- 7-1 HCU 病棟で受け持ち制を導入して
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 HCU 病棟 宮島 典子
- 7-2 重傷交通外傷で長期入院となった患者への看護介入
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 4 東病棟 小倉 香都美
- 7-3 不慮の事故により両下肢切断を余儀なくされた患者への看護
前橋赤十字病院 中居 詩歩
- 7-4 急性心筋梗塞を発症し緊急 PCI 実施、その後ステント内血栓症を起こした症例 の対応について検証報告
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 看護部 田口 義子
- 7-5 当院に於ける緊急手術・緊急血管内治療に対する手術室看護師の現状
沼田脳神経外科循環器科病院 手術室 浅野目 沙織

12:10 ~ 12:50 評議員会

13:00 ~ 13:55 一般演題8【教育・訓練・啓蒙活動1】

座長：木村 圭一（医療法人社団日高会 日高病院 救急部救急科 部長）

- 8-1 「緊急腹部外傷のダメージコントロール手術の一例について振り返る」～救命センターから手術室退室まで～
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 手術室 森田 有香
- 8-2 急性心筋梗塞治療後の壮年期の患者家族に対する BLS 指導の必要性
公立藤岡総合病院 伊藤 光志
- 8-3 Door to Puncture Time 短縮を目指した研修の評価
前橋赤十字病院 関山 裕一
- 8-4 内科病棟における急変対応に向けた取り組み
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 吉田 秀徳
- 8-5 救急救命士の就業中再教育実習記録を作成して～実習評価を行うための試み～
館林厚生病院 吉澤 晶子
- 8-6 脳死下臓器提供に関する ICU/CCU 看護師の意識～アンケート調査より見えた今後の課題～
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 ICU/CCU 松田 育代
- 8-7 新型インフルエンザ患者来院時の初期対応についての理解度調査
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 中野 美穂

14:00 ~ 15:05 一般演題9【教育・訓練・啓蒙活動2】

座長：片山 和久（伊勢崎市民病院 外科 部長）

- 9-1 渋川広域消防本部との外国人対応研修
群馬大学医学部附属病院 血管造影室 蟹和 正憲

9-2	二次医療機関との派遣型救急ワークステーション運用の試みと今後の課題	蓮田市消防本部	茅野 俊幸
9-3	救急救命士を対象とした新生児蘇生法講習会	群馬県立小児医療センター 新生児科	丸山 憲一
9-4	就業中再教育病院実習の取り組みと今後の課題について	伊勢崎市消防本部	吉田 光
9-5	産科救急に対する当消防本部の取り組み	渋川広域消防本部	佐俣 巧
9-6	新任救命士就業前教育プログラム【第5報】	館林地区消防組合	山口 崇朝
9-7	走行中の救急車内における胸骨圧迫について	館林地区消防組合	山口 崇朝
9-8	救急隊員生涯教育導入へ向けた試験運用の実施	伊勢崎市消防本部	前原 武

15:10～16:00 一般演題 10【ER】

座長：小池 俊明（高崎総合医療センター 救急科 部長）

10-1	外傷初期診療（Primary Survey）における X 線ポータブル撮影に対する撮影補助器具（スパーサー）の導入	SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 放射線科	田崎 翔
10-2	ER 受診患者の対応を行う看護師の褥瘡予防に対する現状調査	SUBARU 健康保険組合 太田記念病院	船戸 源記
10-3	当院救急外来 48 時間以内再受診例の検討	伊勢崎市民病院 研修医	江田 陽一
10-4	地域救命救急センター立ち上げに伴う救急科の関わりについて	SUBARU 健康保険組合 太田記念病院	大川 昌芳
10-5	観察室へのネームボード導入と改良 ～患者情報共有のための試み～	伊勢崎市民病院	茂木 悠未
10-6	救急外来エコーにて GFR を予想できるか	伊勢崎市民病院 救急科	鈴木 一也

【第3会場 (2F 視聴覚室)】

9:40～10:35 一般演題11【外傷】

座長：飯塚 進一 (SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 救急科 部長)

- | | | | |
|------|--------------------------------------|------------------------------|-------|
| 11-1 | 迅速な病院間連携により救命した外傷性大動脈解離の一例 | 高崎総合医療センター 救急科 | 三嶋 奏子 |
| 11-2 | 重症外傷患者における当院独自の診療プロトコル運用について | 前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 | 小橋 大輔 |
| 11-3 | 当院における重症外傷患者の治療成績 ～5年間の集積～ | 前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 | 小橋 大輔 |
| 11-4 | 重度高エネルギー外傷患者への支援の一例 | SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 | 森田 英之 |
| 11-5 | 群馬外傷研究会の立ち上げ ～群馬県における外傷診療の質的向上を目指して～ | 群馬大学医学部附属病院 救命総合医療センター | 青木 誠 |
| 11-6 | 外傷性脾損傷で経皮的動脈塞栓術施行例の画像検討 | 群馬大学医学部附属病院 画像診療部 | 渡邊 義也 |
| 11-7 | 手術室における外傷性出血による緊急対応時の看護師の役割 | SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 手術室 | 鈴木 勇真 |

10:40～11:45 一般演題12【連携・連携活動】

座長：小林 延行 (SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 副院長・患者支援センター センター長)

金井 靖子 (伊勢崎市民病院 看護部 副部長)

- | | | | |
|------|---|-----------------------|-------|
| 12-1 | 本市における高齢者福祉施設の救急実態調査 | 前橋市消防局中央消防署 赤坂分署 第二小隊 | 山田 靖 |
| 12-2 | 緊急内視鏡検査のオンコール体制の整備の経緯 ～円滑な患者対応に向けて～ | SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 | 安田 真美 |
| 12-3 | 高齢者世帯の在宅医療・地域包括ケアにおける救急医療を検討して ～前橋市「安心カード」活用への課題～ | JCHO 群馬中央病院 | 佐藤 幸子 |
| 12-4 | 在宅で医療機器を使用している利用者宅の局地停電対応 | SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 | 那須 文枝 |
| 12-5 | 警察官の協力により現場活動が短縮できた症例 | 渋川広域消防本部 | 梅澤 厚志 |
| 12-6 | 北毛病院における渋川消防合同ランチタイム救急症例カンファレンス | 北毛医療生活協同組合 北毛病院 | 福江 靖 |

- 12-7 無料通話アプリ (LINE) を利用した伊勢崎シティマラソン救護体制の検討
伊勢崎市民病院 外科・DMAT 片山 和久
- 12-8 急性期病院における退院調整に関する取り組み ～入院前スクリーニングシートを導入して～
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 患者支援センター 入退院管理室 野口 芳恵

13:00～14:05 一般演題 13【症例 1】

座長：神徳 純一 (SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 副院長)
村田 せつ子 (館林厚生病院 看護部 副部長)

- 13-1 当院の急性胆嚢炎に対する内視鏡的経鼻胆嚢ドレナージ (ENGBD) の現状
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 伊島 正志
- 13-2 ワーファリン内服中の肺炎患者が訴える嘔気と食欲低下の一例
北毛医療生活協同組合 北毛病院 新里 祐太郎
- 13-3 止血困難な消化管出血に対し、ハイブリッド手術室で出血源を同定し小腸切除術を施行した一例
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 画像診断部 深沢 正宏
- 13-4 前置胎盤患者の緊急帝王切開術時の外回り看護を振り返る ～手術チーム医療の役割～
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 須藤 彩子
- 13-5 穿孔性ショック状態であった患者の状況と課題
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 大木 厚嗣
- 13-6 妊娠後期に周産期心筋症を発症した双胎妊娠高血圧症候群の対応についての検証報告
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 島田 総子
- 13-7 若年入職者救急隊員における心的外傷後ストレス障害克服について
伊勢崎市消防本部 伊勢崎消防署 内田 椋
- 13-8 未受診妊婦で搬送中に児が娩出し、新生児蘇生が求められた 1 事例
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 堀越 和代

14:10～15:05 一般演題 14【ECMO】

座長：小倉 崇以 (前橋赤十字病院 高度救命救急センター 副部長)

- 14-1 当院における院外心肺停止症例に対する ECPR の現状と課題
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 飯塚 進一
- 14-2 当院の ECMO 症例の振り返りと奏功した例
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 阿部 匠平
- 14-3 院外心停止を来した 3 枝病変のある AMI に対して敏速で有効な対応と治療によって救命し社会復帰できた一例
医療法人社団日高会 日高病院 安田 幸一
- 14-4 v-v ECMO により救命しえた気道熱傷の 1 例
群馬大学大学院医学系研究科 救急医学 一色 雄太
- 14-5 心筋梗塞後に V-A ECMO が離脱困難であった症例に V-V ECMO が有効であった一例
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 循環器内科 鮫島 雄祐
- 14-6 重症呼吸不全に対する ECMO ～病院間連携における ECMO センターとしての役割～
前橋赤十字病院 藤塚 健次
- 14-7 VV-ECMO 導入により救命できたインフルエンザ後黄色ブドウ球菌性肺炎、肺膿瘍の一例
前橋赤十字病院 劉 啓文

15:10～15:50 一般演題 15【救急搬送】

座長：内橋 慶隆（渋川医療センター 麻酔科 救急診療部長）

- 15-1 院外心静止から CPR で自己心拍が再開したものの最終的に救命することができなかったが、腎提供に至った一例
医療法人社団日高会 日高病院 循環器内科 荻原 康文
- 15-2 搬送時間延伸の統計的な分析について
太田市消防本部 西部消防署 坂本 大阿
- 15-3 自動心臓マッサージ器について
桐生市消防本部 中島 一彰
- 15-4 院外での墜落分娩で当院に入院となった 12 例の検討
桐生厚生総合病院 品川 穰
- 15-5 補助循環装着患者搬送シミュレーションを経験して
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 臨床工学部 國定 和樹